

2019年12月20日

令和二年度予算案について（談話）

国民民主党政務調査会長

泉 健太

本日、令和二年度予算案が閣議決定されました。

一般会計総額は102.7兆円と、2年連続で100兆円を超え、8年連続で過去最高額を更新することとなりました。

問題はその中身です。我が国の未来のためになる中身であれば、総額だけをもって頭ごなしに否定するものではありません。

マイナンバーカードを活用したポイント付与策は公平性や個人情報の保護など様々な懸念があるにもかかわらず、2500億円もの予算を計上したことは問題です。防衛費は令和元年度補正予算に米国への兵器購入ローン（FMS）を含め0.4兆円も計上したにもかかわらず、8年連続の増を記録しています。

国民民主党は本予算案を徹底的に精査し、無駄遣いをあぶり出していくとともに、「家計第一」の支援策の実施を提案していきます。

以上